

○津軽森林管理署の一貫作業システム現地検討会(採材検討会)に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成29年11月7日(火)に津軽森林管理署管内の弘前市湯口山国有林で開催された一貫作業システム現地検討会(採材検討会)に、青森事務所から3名が参加してきました。

この日は秋も深まり、紅葉も散り始めていましたが、天候に恵まれ、秋晴れの暖かいなか、総勢約30名の参加者による検討会でした。

現地は津軽森林管理署管内のスギを主体とする一貫作業システムの生産事業現場で、その一貫作業システムの現地検討会の後に、採材について検討会を行いました。

まずは署担当者から今年度の販売状況について説明があり、続いて青森事務所から、東北森林管理局の採材方針などの再確認や、写真を使つての採材検討を行いました。

そのなかで、一般材比率や4m採材比率の向上や広葉樹の一般材比率の向上について指導するなど、情報交換や意見交換を行いました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。



一貫作業システム現地検討会



採材検討会